

津久戸

令和2年11月2日

11月号 新宿区立津久戸小学校

津久戸オリンピック

校長 牧田 健一

過日は、運動会に代わる行事として「津久戸オリンピック」を開催しました。本来であれば多数の保護者・地域の皆様にご来校いただきたいところではありましたが、感染拡大防止ということで今年度はご遠慮いただきました。ご協力に感謝いたします。ありがとうございました。今回の津久戸オリンピックにおいて、私が重視したのは、全力で（個）協力して（集団）競い合うこと、児童全員で参加し津久戸小学校の一員としてまとまることの2点でした。各学年で、かけっこ・短距離走、集団競技を行いました。一人ひとりが全力で運動する姿がみられました。大人であれ、子どもであれ、全力で取り組む姿は美しく、感動を与えるということを私自身が改めて感じることができた一日となりました。また、6年生は、運営に直接携わり、献身的に働いてくれました。最後の種目6年生の全員リレー。逆転に次ぐ逆転、最後の直線に入るまでどちらが勝つか分からない大接戦でした。悔しくて涙をこらえる子、勝利の歓喜をあげる子、十分ではないにしても思い出の一つとなったのではないかと感じております。

教室の映像を見て応援する声が校庭まで聞こえてきました。得点発表の時も歓声が聞こえてきました。全員で取り組んだことで、低学年の子どもたちも学んだことがあったようです。1年生の感想に「もう何もかも上級生がすごい。頭を使っているし、こんなに私たちのために頑張っていることに初めて気づきました（一部省略）」「高学年の皆さんがリレーを笑顔で頑張っていて勇気をもらいました」など、「一致団結、みんなで学んだ津久戸オリンピック」になったと思います。今回の学びを生かし、お互いの存在を認め、考え方や個性を受け容れ、寛容な心が少しでも育っていれば、よりよい津久戸小学校になっていくと考えています。

最後に、今回の津久戸オリンピックをとおして、運動会の運営自体を考えていく必要性も感じました。安全面（けが、熱中症、感染防止など）や時期等を考慮した種目の再考、子どもたちが主体的に参加できる運動会の在り方などです。今後とも保護者の皆様にご理解をいただきながら教育を進めていきたいと思っております。

本校の学校図書館は、地域や保護者、ボランティアの方々によって支えられ、充実した読書活動を行うことができています。いつもご協力いただきありがとうございます。

今年度は、4月から例年通りの活動を行うことができず、心配もしていましたが、少しずつ従来の活動を再開することができています。9月に図書ボラの募集をしたところ、30名もの方のお申し込みがあり、嬉しく思っています。今年度も活気ある活動になりそうで、今からとても楽しみです。

そして、学校図書館支援員の金子清かさんや、学校図書館スタッフの鈴木佳代子さんには、本の紹介や学習单元に関わる資料の提供など、いつも子どもたちに寄り添った支援をしていただいています。

今年度も、子どもたちは、「読書の記録」を付けています。2～3年生は1年間で100冊、4～6年生は1000ページを目指しています。日々の読書をこつこつと記録していくことで、どんな本と出会えたのか振り返ることができます。

例年行っていた「全校読み聞かせ集会」が中止となりましたが、代わりに「1日読書の日」を新たに設けました。読書を存分に楽しめるイベントを企画しています。詳しくは、各学年の学年便りでご確認ください。

ふれあい月間について

生活指導主任

「ふれあい月間」は、学校がいじめや不登校、その他の問題行動の状況について総点検を行い、その未然防止や早期発見、早期対応につながる具体的な取り組みを行うことを目的としています。また、こうした取り組みを充実させていくためには、私たち教職員の指導の在り方も重要となり、状況を把握することは大切な機会であると捉えています。

具体的な取り組みは、児童へのアンケートによる調査、4年生以上の児童を対象に（hyper-QU「よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート」）を行います。アンケートは毎年3回（6月、11月、2月）実施していますが、今年は休校期間があり、7月にアンケートを実施しました。回答には複数の教員が分析にあたり、把握した課題については児童からの聞き取り、保護者への連絡等適宜必要な指導助言を行い、早期発見、早期対応を目指します。

ふれあい月間でなくとも、日常的にご家庭からの相談に対応しています。相談窓口は学級担任だけでなく、組織として対応するようにしています。お子さんを中心に、学校と保護者が共通の視点で協力して取り組んでいくことは健全育成にとって大切なことです。今後ともご理解ご協力お願いいたします。

自転車交通安全教室

生活指導部担当

10月6日(火)に3～6年生対象の自転車交通安全教室が行われました。新型コロナウイルス感染症対策のため、マスク着用で児童同士の距離を保ちながら行いました。

牛込警察署の方に「自転車の安全な乗り方」の話をしていただき、自転車はバイクや車と同種類の乗り物だから「左側通行」であることや、小学生は歩道でも自転車で走ることができるが「すぐに止まれる速度」で「車道側」を走るなどのルールを教えてもらいました。

特に「信号が青でも左右の安全を確認する」ことや「止まっている車の近くを通る時はドアが開いて当たるかもしれないので離れて走る」ことなど、危険を予測することの大切さを知ることができました。

最後に、自転車の点検の仕方を教えてもらいました。安全に自転車を運転できるように家庭でも自転車の乗り方を見ていただければ幸いです。

セーフティ教室

生活指導部担当

10月17日(土)に、牛込警察署の方を招いて、4・5・6年生がセーフティ教室を行いました。

今回は、インターネット(特にスマートフォン)使用時におけるSNSの危険性についてお話していただきました。「自分は大丈夫!」と思ってSNSを利用していた小学生が、知らないうちに被害に遭っているという内容の動画を視聴し、改めてインターネット使用時に気を付けなければならないことや、家庭でルールを作ることの大切さを確認しました。また、メッセージアプリのやりとりの中でのトラブルについても紹介してもらいました。映画と一緒に行くやりとりの中で、「お前、なんで来るの?」と、交通手段のことを聞いたつもりが、受け手側はどうして来るのかと言われていたと思い、トラブルになったお話を聞き、文字で気持ちを伝えることの難しさを感じました。

事故やトラブルに遭わないよう、ご家庭でも今一度、スマートフォン等の使い方を話し合っただけだったと思います。

11月の生活目標

『きまりよい生活をしよう』

- ・校帽や名札をきちんとつけよう
- ・外で元気に遊ぼう
- ・力を合わせて行事を成功させよう
- ・決められたことを守ろう

自分は『学校の・クラスの・家庭の一員だ』と思えたら、学校や家庭が好きになり、誰に言われなくても学校や家庭のルールを守りたくなるそうです。お子さんにとって津久戸小学校が大切な場所である・かけがえのない居場所であると思える環境作りをしていきたいと思っています。(生活指導部)

新型コロナウイルス感染症の影響等により、お子様のごことで不安等がありましたら、担任又は管理職にご連絡ください。

問い合わせ先：津久戸小学校 副校長 古川卓也
電話番号：03(3266)1601